

# New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2020年10月

『救い』を受けるためには、何が必要なのでしょうか。多くの思想や宗教では、人間の努力、節制、修行、難行苦行、善行、慈悲、愛情、多額の布施、教祖への帰依・服従などの条件を課して、それらを立派に成し遂げた者が救われる、そうでない者は失格者である、と説きます。あるいは、万人が救いを得られるのだと言って安心を与えようとしています。

## 札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

「キリスト教」と呼ばれるものであっても、中世ヨーロッパについて歴史で学ぶ通りに「戒律を守る」ことを条件にしたり、免罪符を販売したり、聖書の記述と無関係に「聖職者」あるいは「指導者」たちが勝手に考え出したルールによって「救い」を定義してきました。それらは、神様から出てきたものではありません。

聖書には何と書かれているのでしょうか。ある人の問いに、パウロとシラスという2人の伝道者が答えています。

「先生がた、わたしは救われるために、何をすべきでしょうか」。

「主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます」。

(新約聖書 使徒行伝 第16章30節・31節 抜粋)

## 救われるには、何をしたら？

救われた結果、清い生活をするのがふさわしいとか、善行に励んだほうが良いとか、そういう勧めはありますが、「救い」自体の条件は「信じること」と書かれているのです。

では「主イエスを信じる」とは、どういうことでしょうか。別の箇所に、こうあります。

自分の口で、イエスは主であると告白し、自分の心で、神が死人の中からイエスをよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われる。

(新約聖書 ローマ人への手紙 第10章9節)

イエス・キリストが自分の人生の主人である、と認めること。彼が十字架に掛けられて殺されたけれども3日目に復活したと、信じて告白すること。それが「主イエスを信じる」ということなのです。

「ずいぶん、簡単なことだね」 そうです。実に、簡単なことなのです。と同時に、難しさを感じることもあります。今まで、自分が自分自身の「主」であったのに、それを諦

めてイエス・キリストに主導権を引き渡すと決心することなのですから。

それでも、あなたが決心するならば、あとは神様が助けて下さいます。そもそも人間には、自ら救われる力などありません。苦しいのは、底なし沼にはまってもがいているからです。足がつかない、掴む物も無いので、自分で助かることは不可能な状態にあるのです。

「救い」とは、「助けるよ」と差し出されている手を掴み、引き上げてもらうこと。一方的に助けていただくしかありません。自分でできるのは、無駄にもがくのをやめて、「助けてっ！」と手を差し出すこと。そうしたら、救われます。意地を張って、差し伸ばされている手を掴まないことを選ぶなら、そのまま沈むだけです。選択権は、自分にあります。

## 祈ってみましょう

なんか、人生苦しいことが多いです。こんな状態から救われたいと願ってました。でも、良い人間じゃない自分には「救い」なんて縁遠いと思っていました。そうか、底なし沼で、もがいていたんですね。気づいていなかった。もうこの際、あなたの手をつかみます。引き上げて下さい。助けて下さい。自分の力じゃ、助かれませんか。イエス・キリストが死人の中から復活したって、受け入れて信じます。それだったら、死にそうな私だって、助かりますよね。イエス・キリストのすごさが、良くわかるように助けて下さい。

# 教会の定期集会のご案内

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に鑑み、集会の縮小・短縮をしています。

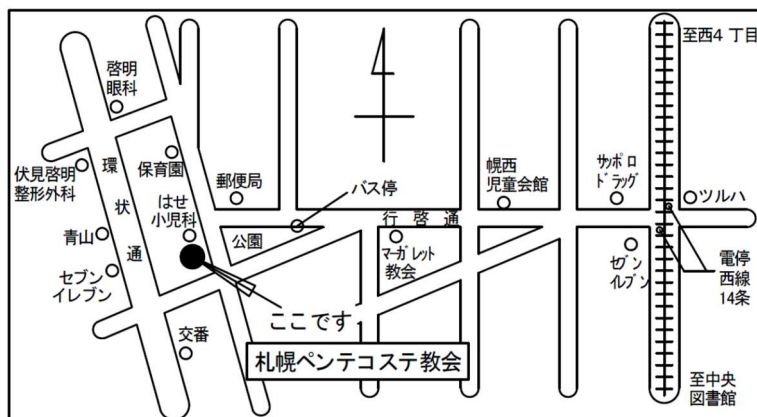
教会のホームページ <http://sapporopk.com/> (右のQRコードから)

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。

日本聖書協会のページ [https://www.bible.or.jp/read/vers\\_search.html](https://www.bible.or.jp/read/vers_search.html)

『聴くドラマ聖書』アプリ <https://graceandmercy.or.jp/app/>

Bible Gateway <https://www.biblegateway.com/>



## 【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて  
西線14条下車  
JR札幌駅札幌ターミナルから  
JR北海道バス啓明線[51]にて  
南14条西17丁目下車

駐車スペース有